

1 総括

はじめに

今年度の本校は、教育課程の様々な場面において軽重をつけながら以前のような教育活動に戻していく一年であった。特に目指す学校像の中の「出会い・触れ合い」といった本物との出会いと体験を大切にする活動を推進した。また和光市教育委員会から委嘱されている児童の自己肯定感を向上させる教育活動を策を立て教育活動全般で行った。その上で、新しい教育振興基本計画に向けて、持続可能な社会の創り手の育成や日本社会に根差したウェルビーイングの向上といった2つのコンセプトを保護者や地域とともに進めている。

年度当初より式や会を体育館で全校児童が集まって行う形に戻し、学校全体が一体となる雰囲気を作り出したり、北原小学校のよき伝統を継承していったりする意識を醸成した。

運動会や音楽会を保護者の会や地域の方々の協力を得ながら実施し、児童の輝く場面を学校全体で作っていった。この学校行事開催は、課題もあるが概ね保護者アンケートでも好意的に受け取られている。

学校経営・運営に関しては、学校運営協議会や保護者の会等と協議を繰り返し、良好な関係を築きながら進めている。また学校応援団の活動を本格的に再開し、読み聞かせや金管バンド等、教育活動の全般において協力をいただきながら開かれた学校を進めている。特に学校農園においては活動を再開し、児童が自然や生命の尊さとすごさ、楽しさを感じながら収穫を行う体験活動を実施した。

学校評価や保護者アンケートにて寄せられたもののうち、今年度中に対応可能・検討可能なものについては今後協議を進め、共通理解をしながら対応していく。(以下はその一部)

①学習規律の確立(基礎学力)、②体力向上(健康)、③学校が好きである(児童)、④進んで学習する態度の育成、⑤最後までやり抜く気持ちの育成、⑥しっかりとあいさつができる児童の育成、⑦地域を大切にし、社会に役立つとする児童の育成、⑧家庭での忘れ物の指導や家庭学習の指導

また地域の方とは共同作業等を通して信頼関係が深まった感があるが、保護者との信頼関係は、アンケートの回答率などからまだ課題があると考えられる。今後、より理解を深め共通認識をもって児童の育成ができる環境づくりを行っていく必要がある。

(1)アンケート結果

課題と考えられるものとして90%~80%以上のものと80%未満の群をピックアップした。

①学校運営協議委員

90%~80%

(健康②) 体力向上のために意図的に策を講じている・・・A・B回答計88.9%

(児童①) 学校へ行くのを楽しみにしているように思える・・・A・B回答計88.9%

(児童③) 思いやりの心が育っているように思える・・・A・B回答計88.9%

(連携①) 保護者や地域と連携し、体験活動を行っている・・・A・B回答計88.9%

(家庭①) 社会のルールやマナーを守らせているように思える・・・A・B回答計88.9%

(家庭②) 子供とのコミュニケーションを多くとっているように思える・・・A・B回答計88.9%

80%~

(家庭③) 家庭は、忘れ物の状況や家庭学習の様子を把握し、適切な対応をしていると思う

・・・A・B回答計22.2%

②教職員

90%～80%

- (組織①) 学校教育目標達成に向けて 全教職員で組織的に取り組んでいる・・・A・B回答計80.0%
- (組織⑤) 学校美化や学習に適した環境作りに努めている・・・A・B回答計84.0%
- (基礎④) 道徳の授業や学級活動等を充実させ、思いやりの心を育む指導を行っている
・・・A・B回答計88.0%
- (規律①) 生活のルールに基づき、発達段階に応じた規律ある態度を身につけている
・・・A・B回答計88.0%
- (健康①) 体育の授業や外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる・・・A・B回答計84.0%
- (児童①) 学校へ行くのを楽しみにしているように思える・・・A・B回答計84.0%
- (児童⑥) 地域を大切にし、社会に役立とうとしているように思える・・・A・B回答計80.0%
- (家庭③) 家庭は、忘れ物の状況や家庭学習の様子を把握し、適切な対応をしていると思う
・・・A・B回答計88.0%

80%～

- (基礎③) 学習ルールを共通理解するなど、学習規律の確立が図られている・・・A・B回答計68.0%
- (健康②) 体力向上のために意図的に策を講じている・・・A・B回答計56.0%
- (児童⑤) あいさつがしっかりとできているように思える・・・A・B回答計56.0%

③保護者

90%～80%

- (健康①) 体育の授業や外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる・・・A・B回答計89.9%
- (児童①) 学校へ行くのを楽しみにしているように思える・・・A・B回答計89.2%
- (家庭③) 家庭は、忘れ物の状況や家庭学習の様子を把握し、適切な対応をしていると思う
・・・A・B回答計83.8%

80%～

- (児童②) 進んで学習する態度が身につけているように思える・・・A・B回答計74.3%
- (児童③) 自分のきめたことは最後までやり抜く児童が多い・・・A・B回答計76.4%
- (児童⑤) あいさつがしっかりとできているように思える・・・A・B回答計79.7%
- (児童⑥) 地域を大切にし、社会に役立とうとしているように思える・・・A・B回答計72.3%

(2)考 察 《 学校評価アンケート結果から導かれる今後の課題 》

- ◎学習ルールの共通理解・学習規律の確立【継続】
- ◎学校が楽しく、意欲的、主体的に学習に取り組み、最後までやり抜く力の育成【新規】
- ◎豊かな心が育ち、周囲の人への温かな気持ちや心が通い合うあいさつができる児童の育成【新規】
- ◎体力向上及び運動に主体的かつ意欲的に取り組む意識【継続】
- ◎家庭での児童の学習への取り組み方（家庭学習を含む）【継続】
- ◎地域を大切にし、社会に役立とうとする児童の育成【新規】
- ◎学校運営協議会の効果的な活用、さざんかの会、学校応援団等、保護者や地域との連携【継続】

3者の学校評価を見ていくと、①健康と体力に関すること、②児童に関すること、③保護者、地域との連携に関すること、④家庭の教育力に関することに関して課題があることが分かる。

①健康に関することは、本校の新体力テストの結果が昨年度、本年度、連続で低下しており、市

内でも下位に下がっていることから来年度以降、体育の授業の取組や体力向上担当の新しい策の提案など、抜本的な改革が必要であると考えられる。体育部で策を検討していることからその策を行い、適宜検討し、変更して行く必要がある。

②児童に関することでは、まず一部児童が学校へ楽しく登校できでいないことが課題となっている。考えられることの一つ目として、学習での満足感や達成感があげられる。授業等において多様な体験を提供し、自分のめあてを決めて、主体的に取り組みながら最後まで取り組み続けられるよう支援することがあげられる。また授業では、皆が気持ちよく学習に取り組めるために「北原っ子の一日」を全校で今一度統一して行う必要がある。二つ目として、教員や友達との人間関係の構築に関しては、お互いを認め合える心の育成や受容的で安心できる環境を整えること。さらにあいさつができていないと評価されているので今一度全校でコミュニケーションの第一歩であるあいさつの必要性を理解させ、自発的に気持ちを込めてあいさつをする習慣を身につけさせる必要がある。

③保護者、地域との連携に関しては、第一に、児童が地域を大切にし、社会に役立とうとしているという項目に関しては、実際の体験や行事の際に地域の方々と触れ合ったり、安全パトロールや防災訓練などで様々なことを支えてもらったり教えてもらったりしながら保護者、地域の方々と触れ合い、自分たちも地域の一員である、という意識をもたせることが重要である。第二に、学校と保護者、地域との連携に関しては、まず学校、保護者、地域が連携して子供たちを育むという共通認識のもと教育目標や活動計画、育てたい児童像などを共有し、連携していくことが重要である。またその際には学校全体で積極的な情報発信を行い、いま学校が何をされていて、どういう状況なのかということを知ってもらう。そして、現在静観をしている保護者等の意識を学校側に向け、また学校運営協議会や保護者会、学校応援団、育成会等とも幅広く意見交換を行い、理解を深めながら課題の解決を一緒にやっていく。

④家庭の教育力に関しては、まず教師は対応が必要な児童や家庭をピックアップし、養護教諭や相談員など校内の職員やカウンセラー、市の機関等か情報を得て詳しい実態を把握した上で、それに見合った指針を考え、チームで対応する必要がある。指針が出た際には、保護者や児童と話し合い、実態にあった学習計画等を一緒に立て、本人たちの目標を設定し、計画的に学習を進める支援を行う。また学校だよりや懇談会等、市教委とも連携し、保護者の教育力を高める啓発活動を行う必要もある。

今後は、さらに子供一人ひとりの実態を見取り、学習や生活面においてきめ細やかな指導、支援が必要となる。保護者や地域の要望に関しては、学校全体でそれぞれの役割を担いながら開かれた学校、ともにある学校を推進していく必要があると考える。

保護者アンケートと職員自己評価を学校運営協議委員に見ていただき、感想をいただいた。また学校運営協議会委員ご自身たちにも授業参観をしていただいたり、教職員との懇談会を行ったりした後、学校関係者評価をお願いした。そこで出ている学校の課題を全職員にて共有して、次年度（または今年度中）の課題として教育活動の質の向上に努めるものとする。

6 課題に対する今後の手立て

課題に対しては、学校全体で行うものと部会単位で策を講じていくものに分けて令和 7 年度に策を考え、実行していく。

【生徒指導部】挨拶が少ない、規律ある態度の育成等

【体育部】体力の低下

【美化・環境部】校内美化、環境整備